

⚠サルモネラ症にご注意を！

これからの季節は気温が上昇し、特に牛の場合は、暑さにより免疫が低下するため、サルモネラ症が発生しやすい時期になります。

オホーツク管内では、3年連続で6月にサルモネラ症が発生しており、今年度も発生が認められました。

昨年度は、8市町14戸で発生し、対策終了まで半年以上を要した農場もありました。

牧草時期でお忙しいと思いますが、次の点に注意して発生を防ぎましょう。

◆ 牛のサルモネラ症の主な症状

- ①発熱(40℃前後)
- ②下痢・軟便(時に血便)
- ③乳量激減、呼吸器症状など

その牛をすぐ隔離して獣医師に連絡を！



◆ サルモネラ症対策は万全ですか？

★ 牛舎内での対策

- ・ 清掃・消毒→餌槽・水槽は念入りに！
ウォーターカップ周辺の残餌で爆発的に菌が増えます！
- ・ 子牛に十分な免疫をつけるために十分な初乳の給与を！

★ 侵入防止

- ・ 敷地の出入口に石灰散布、牛舎ごとに踏込消毒槽の設置
- ・ 導入牛の隔離・観察
- ・ 野生動物や野鳥の侵入防止(防鳥ネット等の設置)
特に、飼料の管理には十分注意してください。

いつもと違うぞ・・・と思ったらすぐに獣医師に連絡を！

北海道網走家畜保健衛生所

電話:(0157)36-0725 休日・時間外は 090-1640-9721